

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2018年6月29日

【会社名】 西日本鉄道株式会社

【英訳名】 Nishi-Nippon Railroad Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長執行役員 倉 富 純 男

【本店の所在の場所】 福岡市中央区天神一丁目11番17号

【電話番号】 (092)734-1553

【事務連絡者氏名】 法務コンプライアンス部課長 沖 本 浩 司

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋三丁目2番5号 毎日日本橋ビル5階
西日本鉄道株式会社東京事務所

【電話番号】 (03)6741-9000

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 吉 田 哲 治

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
証券会員制法人福岡証券取引所
(福岡市中央区天神二丁目14番2号)

1【提出理由】

当社は、2018年6月28日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

2018年6月28日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

1. 期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金17円50銭

2. その他の剰余金の処分にに関する事項

減少する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 8,000,000,000円

増加する剰余金の項目及びその額

別途積立金 8,000,000,000円

第2号議案 監査等委員でない取締役10名選任の件

監査等委員でない取締役として、竹島和幸、倉富純男、部谷由二、高崎繁行、庄崎秀昭、清水信彦、戸田康一郎、林田浩一、張本邦雄、吉松民雄を選任するものです。

第3号議案 監査等委員である取締役4名選任の件

監査等委員である取締役として、大格淳、大黒伊勢夫、谷正明、佐藤尚文を選任するものです。

第4号議案 当社株式の大量取得行為に関する対応策のための新株予約権無償割当ての件

当社株式の大量取得行為に関する対応策に利用するため、所定の要領に従い新株予約権無償割当てに関する事項の決定を行うことを当社取締役会に委任するものです。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成	反対	棄権	賛成率	決議結果
第1号議案	537,738個	1,870個	0個	95%	可決
第2号議案					
竹島和幸	523,188個	16,419個	0個	93%	可決
倉富純男	528,218個	11,390個	0個	94%	可決
部谷由二	528,659個	10,949個	0個	94%	可決
高崎繁行	528,619個	10,989個	0個	94%	可決
庄崎秀昭	532,590個	7,020個	0個	95%	可決
清水信彦	532,604個	7,006個	0個	95%	可決
戸田康一郎	532,283個	7,327個	0個	95%	可決
林田浩一	532,267個	7,343個	0個	95%	可決
張本邦雄	532,248個	7,360個	0個	95%	可決
吉松民雄	534,107個	5,503個	0個	95%	可決
第3号議案					
大格淳	528,759個	10,870個	0個	94%	可決
大黒伊勢夫	535,008個	4,622個	0個	95%	可決
谷正明	409,516個	130,114個	0個	73%	可決
佐藤尚文	451,507個	88,121個	0個	80%	可決
第4号議案	425,068個	114,510個	3個	75%	可決

(注) 1. 各議案の可決要件は次のとおりです。

- ・第1号議案は、出席した議決権数を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成です。
- ・第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。
- ・第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。
- ・第4号議案は、出席した議決権数を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成です。

2. 賛成率は、本総会出席の株主の議決権数（事前行使分を含む）に対する賛成数の割合であり、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決または否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算していません。